

動物実験に関する自己点検・評価報告書

東京女子医科大学

平成 28 年 4 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 <ul style="list-style-type: none">■ 基本指針に適合する機関内規程が定められている。□ 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。□ 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験委員会規程、動物実験倫理委員会規程
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 文部科学省の指針等に則して、上記規程を作成、運用されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 改善すべき点は特段なく、今後も維持継続していく。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 <ul style="list-style-type: none">■ 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。□ 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。□ 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験委員会規程
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 文部科学省の指針等に則して、上記規程を作成、運用されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 改善すべき点は特段なく、今後も維持継続していく。

3. 動物実験の実施体制

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果 <ul style="list-style-type: none">■ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。□ 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。□ 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験委員会規程、動物実験倫理委員会規程、動物実験計画書 他
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。) 文部科学省の指針等に則して、上記規程を作成、適宜運用されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 改善すべき点は特段なく、今後も維持継続していく。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果 <ul style="list-style-type: none">■ 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。□ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。□ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。□ 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 遺伝子組換え実験安全委員会規程、遺伝子組換え実験計画書、バイオセイフティー委員会規程 他
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。) 文部科学省の指針、感染症法等に則して、上記規程を作成、適宜運用されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 改善すべき点は特段なく、今後も維持継続していく。

5. 実験動物の飼養保管の体制

(機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか?)

1) 評価結果 <ul style="list-style-type: none"> ■ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 実験動物倫理委員会規程、飼養保管施設登録書 他
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 文部科学省の指針等に則して、上記規程を作成、適切に手続き運用されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 改善すべき点は特段なく、今後も維持継続していく。

6. その他 (動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果)

改善すべき点は特段なく、今後も上記内容を維持継続していく。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか?)

1) 評価結果 <ul style="list-style-type: none"> ■ 基本指針に適合し、適正に機能している。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験委員会議事録 他
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 上記資料等により、委員会が適切に運用されている事がわかる。
4) 改善の方針、達成予定時期 改善すべき点は特段なく、今後も維持継続していく

2. 動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか?)

1) 評価結果 <ul style="list-style-type: none">■ 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。□ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。□ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験委員会議事録、動物実験倫理委員会議事録、動物実験計画書 他
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 上記資料から、委員会が適正に運用されていることがわかる。
4) 改善の方針、達成予定時期 改善すべき点は特段なく、今後も維持継続していく。

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

1) 評価結果 <ul style="list-style-type: none">■ 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。□ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。□ 多くの改善すべき問題がある。□ 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験委員会議事録 他
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 法令を遵守して行われている。
4) 改善の方針、達成予定時期 改善すべき点は特段なく、今後も維持継続していく。

4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か? 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか?)

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>飼養保管施設登録書、 実験動物飼養保管状況の自己点検票</p>
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>上記資料より、一部飼養保管手順書の作成が充分でない施設がみられる。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>飼養保管手順書の必要性を理解させ、出来るだけ速やかに適切な作成をするよう動物実験委員会から指導している。</p>

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか? 修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか?)

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>動物実験倫理委員会規程、飼養保管施設登録書</p>
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>一部施設では、環境(温湿度等)管理が、充分でない。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>動物福祉の観点や適切な実験の遂行を考慮し、ハードウェアの問題等含め環境改善を総合的に検討させ、数ヵ月以内を目途に改善を試みるよう動物実験委員会から指導している。</p>

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)

1) 評価結果 <ul style="list-style-type: none"> ■ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験委員会教育講習会記録
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 上記資料より、適正に運営されていることがわかる。
4) 改善の方針、達成予定時期 改善すべき点は特段なく、今後も維持継続していく。

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

1) 評価結果 <ul style="list-style-type: none"> ■ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 実験動物中央施設 HP(外部公開) 他
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 上記資料より、適宜運用されていることがわかる。
4) 改善の方針、達成予定時期 改善すべき点は特段なく、今後も維持継続していく。

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

平成 27 年度において動物実験、実験動物に関わる諸事は、動物実験委員会ならびに動物実験倫理委員会により関連法を遵守し適正に運用していると思われる。今後、修正点があれば、速やかに適切な対応を検討、実行していく体制をとっている。
